

3. 履修コース選択

授業科目には必修科目と選択科目があります。そのうち選択科目は履修するかどうかを各自で決定することができます。自分の関心や目的に従い、学びたい科目や学ぶべき科目を履修できます。ただ、特に「IV群：専門選択科目」については戸惑う人がたくさんいるかと思います。そこで、卒業要件とは関係なく、3つの“コース”を設け、“コース認定科目”と“コース推奨科目”を示します。“コース認定科目”はコース修了「認定」に必要な科目で、この科目をすべて修得することでコース修了が認定されます。“コース推奨科目”は各コースで単位を修得することを特に「推奨」する科目です。

- ①コースは1つだけ選択することができます。(選択しなくても卒業できます。)
- ②コースの申請は、1年次3月に受け付けます。(詳細はポータルや掲示で確認してください。)
- ③コースの変更(未選択者は新たなコースの申請)は、2年次・3年次の3月に受け付けます。
- ④“コース認定科目”(30～34単位)を修得した人は、卒業時に修了証を受け取ることができます。
(卒業要件とは関係ありません。)

【法務コース】

法曹等の法律系国家資格、法律系公務員(裁判所事務官・国税専門官・検察事務官等)として活躍したい人のためのコースです。

○法務コース(コース認定科目：9科目・30単位、コース推奨科目：5科目・20単位)

履修年次	1年～		2年～		3年～	
	科目名	単位数	科目名	単位数	科目名	単位数
コース認定 科目	憲法Ⅱ(統治)	4	行政法Ⅰ	4	行政法Ⅱ	4
	民法Ⅵ(親族)	2	民法Ⅲ(担保物権)	2		
	刑法Ⅰ(総論)	4	民法Ⅴ(債権各論)	4		
			民法Ⅶ(相続)	2		
			刑法Ⅱ(各論)	4		
コース推奨 科目			税法	4	労働法	4
			会社法	4		
			民事訴訟法	4		
			刑事訴訟法	4		

【公共政策コース】

行政系公務員（国家・地方）、警察、消防等を目指す人、および、議員、NPO等の地域住民の暮らしを守る活動に従事したい人のためのコースです。

○公共政策コース（コース認定科目：10科目・34単位、コース推奨科目：10科目・30単位）

履修年次	1年～		2年～		3年～	
	科目名	単位数	科目名	単位数	科目名	単位数
コース認定 科目	憲法Ⅱ（統治）	4	行政法Ⅰ	4		
	政治学原論	4	民法Ⅲ（担保物権）	2		
	行政学	4	民法Ⅴ（債権各論）	4		
	財政学	4	政策学Ⅰ（総論）	4		
	マクロ経済学（国際経済を含む）	2				
	ミクロ経済学（国際経済を含む）	2				
コース推奨 科目	政治思想史	4	社会政策	2	地方自治法	4
	日本政治史	4	地方行政論	4		
	西洋政治史	4	経済政策	2		
	地方財政論	2				
	地域社会論	2				
	政策分析	2				

【企業コース】

法的知識をもって民間企業で活躍したい人（企業法務）、国際感覚・外国法の知識をもって民間企業で活躍したい人（国際企業）のためのコースです。

○企業コース（コース認定科目：9科目・30単位、コース推奨科目：11科目・32単位）

履修年次	1年～		2年～		3年～	
	科目名	単位数	科目名	単位数	科目名	単位数
コース認定 科目			税法	4	商取引法	2
			民法Ⅲ（担保物権）	2	労働法	4
			民法Ⅴ（債権各論）	4	社会保障法	4
			商法総論	2		
			会社法	4		
			民事訴訟法	4		
コース推奨 科目			知的財産法	4	保険法	4
			*専門特講Ⅰ（企業法務）	2	海商法	2
					支払決済法	2
					金融商品取引法	2
					民事執行・保全法	2
					倒産法	4
					環境法	4
					経済法	4
				*専門特講Ⅰ（消費者法）	2	

* 専門特講（企業法務）および専門特講（消費者法）は、毎年度開講されるとは限りません。
開講に関する情報はポータルや掲示で確認してください。